







SDGs 長野市版評価の視点（抜粋）




目標 1	貧困		あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
評価視点 (長野市版)	生活の安定(安定した就労につなげること、誰もが自分らしく暮らすことができることを含め)や自立支援に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●あらゆる次元の貧困状態にある、すべての年齢の男性、女性、子どもの割合を半減(1.2) ●最低限の基準を含む適切な社会保護制度及び対策を実施(1.3) ●貧困層やジェンダーに配慮した開発戦略に基づいた適正な政策的枠組構築(1.b) 		
目標 2	飢餓		飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
評価視点 (長野市版)	健康な食生活の定着や活力ある農業の振興に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●すべての人々が一年中安全かつ栄養のある食料を十分得られる(2.1) ●あらゆる形態の栄養不良を解消し、若年女子、妊婦・授乳婦及び高齢者の栄養ニーズへの対処を行う(2.2) ●小規模食料生産者の農業生産性及び所得を倍増(2.3) ●持続可能な食料生産システムを確保し、強靱(レジリエント*)な農業を実践(2.4) 		
目標 3	保健		あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
評価視点 (長野市版)	安心して暮らすことができる健康づくりや安全な社会の構築に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●エイズ、結核などの感染症に対処(3.3) ●精神保健及び福祉を促進(3.4) ●薬物乱用やアルコールの有害な摂取を含む、物質乱用の防止・治療を強化(3.5) ●道路交通事故による死傷者を半減(3.6) ●家族計画、情報・教育及び性と生殖に関する保健サービスをすべての人々が利用できる(3.7) ●すべての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセスを達成(3.8) ●有害化学物質、ならびに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少(3.9) 		

※ レジリエント(英:resilient):弾力があるさま。柔軟性があるさま。

目標 4	教育		すべての人々への包摂的※ ¹ かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
評価視点 (長野市版)	ライフステージに応じた学習の機会の提供に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●質の高い乳幼児の発達支援、ケア及び就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備が整う(4.2) ●技術的・職業的スキルなどを備えた若者と成人の割合を大幅に増加(4.4) ●教育におけるジェンダー格差を無くし、障害者及び子どもなど、あらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできる(4.5) ●子ども、障害及びジェンダーに配慮した教育施設を構築・改良し、学習環境を提供(4.a) 		
目標 5	ジェンダー		ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
評価視点 (長野市版)	人権を尊ぶ明るい社会形成に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●すべての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃(5.1) ●すべての女性及び女児に対する、あらゆる形態の暴力を排除(5.2) ●無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価(5.4) ●政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保(5.5) ●女性の能力強化促進のため、ICT※²をはじめとする実現技術の活用を強化(5.b) ●ジェンダー平等の促進、ならびにすべての女性及び女子のあらゆるレベルでの能力強化のための適正な政策を導入・強化(5.c) 		
目標 6	水・衛生		すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
評価視点 (長野市版)	豊かな自然環境や良好な生活環境を保全し、次世代への継承に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●安全で飲料水の普遍的かつ平等なアクセスを達成(6.1) ●適切な下水施設・衛生施設へのアクセスを達成(6.2) ●汚染の減少、投棄廃絶と有害な化学物質や物質の放出の最小化などにより水質を改善(6.3) ●山地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼などの水に関連する生態系の保護・回復を実施(6.6) ●水と衛生に関わる分野の管理向上への地域コミュニティの参加を支援・強化(6.b) 		

※¹ 包摂(ほうせつ):一定の範囲の中につつま込むこと。



※² ICT:Information and Communication Technology、「情報通信技術」の略。

目標 7	エネルギー		すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
評価視点 (長野市版)	環境に負荷をかけない持続可能な社会形成や新たな活力につながる産業創出に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大(7.2) ●エネルギー効率の改善率を倍増(7.3) ●エネルギー関連インフラとクリーンエネルギー技術への投資を促進(7.a) 		
目標 8	経済成長と雇用		包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
評価視点 (長野市版)	産業の活力や雇用の創出など、経済の活性化に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●一人当たり経済成長率を持続(8.1) ●多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成(8.2) ●生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性及びイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、中小零細企業の設立や成長を奨励(8.3) ●若者や障害者を含むすべての男性及び女性の生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事を達成(8.5) ●就労、就学及び職業訓練のいずれも行っていない若者の割合を大幅に減らす(8.6) ●移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、すべての労働者の安全・安心な労働環境を促進(8.8) ●雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施(8.9) 		
目標 9	※1 イノベーション		強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
評価視点 (長野市版)	多様化するニーズに対応した持続可能な産業の創出や実現に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●経済発展と人間の福祉を支援するために、質の高い、信頼でき、持続可能かつ強靱(レジリエント)なインフラを開発(9.1) ●持続可能な産業化を促進し、雇用及びGDP※2に占める産業セクター※3の割合を大幅に増加(9.2) ●資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上(9.4) ●イノベーションを促進させることなど、産業セクターにおける科学研究を促進し、技術能力を向上(9.5) 		

※1 イノベーション(英: innovation): 物事の「新結合」「新機軸」「新しい切り口」「新しい捉え方」「新しい活用法」(を創造する行為)のこと。


※2 GDP(英: gross domestic product の略称): 国内総生産(一定期間内に国内で産み出された付加価値の総額のこと)

※3 セクター(英: sector): 部門、部署のこと。

目標 10	不平等		各国内及び各国間の不平等を是正する
評価視点 (長野市版)	不当な格差を無くし、だれもが年齢、性別、障害、経済的地位等の状況に関係なく、いきいきと暮らすことに寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進(10.2) ●差別的な慣行の撤廃、ならびに適切な行動の促進などを通じて、機会均等を確保し、成果の不平等を是正(10.3) ●税制、賃金、社会保障政策をはじめとする政策を導入し、平等の拡大を漸進的^{※1}に達成(10.4)の件数を大幅に減少(3.9) 		
目標 11	持続可能な都市		包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
評価視点 (長野市版)	良好な生活環境の保全や多彩な文化の継承、または、災害に強いまちづくりの推進に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●脆弱な立場にある人々、女性、子ども、障害者及び高齢者のニーズに特に配慮し、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善により、すべての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供(11.2) ●包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化(11.3) ●文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化(11.4) ●災害による死者や被災者数を大幅に削減し、経済損失を大幅に減らす(11.5) ●大気の水質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減(11.6) ●女性、子ども、高齢者及び障害者を含め、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的^{※2}アクセスを提供(11.7) ●経済、社会、環境面における都市部、都市周辺部及び農村部間の良好なつながりを支援(11.a) ●あらゆるレベルでの総合的な災害リスク管理の策定と実施(11.b) 		




※¹ 漸進的(ぜんしんてき): 目的、理想などを急激でなく、順を追ってだんだんと実現しようとする傾向にあること。⇔急進的。

※² 普遍的(ふへんてき): 広く行き渡るさま。極めて多くの物事にあてはまるさま。

目標 12	生産と消費		持続可能な生産消費形態を確保する
評価視点 (長野市版)	環境に負荷をかけない持続可能な社会や持続可能な観光振興の実現に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成(12.2) ●一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーン※¹における食料の損失を減少(12.3) ●環境上適正な化学物質やすべての廃棄物の管理を実現、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減(12.4) ●廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減(12.5) ●持続可能な公共調達の慣行を促進(12.7) ●持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする(12.8) ●雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業に対して持続可能な開発がもたらす影響を測定する手法を開発・導入(12.b) 		
目標 13	気候変動		気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
評価視点 (長野市版)	災害に強いまちづくりや低炭素社会の実現に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●気候関連災害や自然災害に対する強靱性(レジリエンス※²)及び適応力を強化(13.1) ●気候変動対策を戦略及び計画に盛り込む(13.2) ●気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善(13.3) 		
目標 14	海洋資源		持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
評価視点 (長野市版)	良好な生活環境の保全に寄与しているか		
キーワード	●陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減(14.1)		

※¹ サプライチェーン(英:supply chain):商品が消費者に届くまでの「原料調達」に始まり「製造」「在庫管理」「物流」「販売」等を通じて消費者の手元に届くまでの一連の流れのこと。供給(supply)を鎖(chain)に見立て、ひと続きの連続した流れとして捉える考え方。「供給連鎖」ともいう。

※² レジリエンス(英: Resilience):「変化に対処する能力」のこと。
気候変動によってそれに課される外部ストレスに直面してストレスを吸収し、機能を維持し、システムの持続可能性を改善し、将来の気候変動への影響に対してよりよく準備したまま、より望ましい構成に適応させ、再編成し、進化させる社会・生態系システムの能力として一般的に定義されること。

目標 15	陸上資源		陸上生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
評価視点 (長野市版)	豊かな自然環境の保全や資源の有効活用に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●森林、湿地、山地及び乾燥地をはじめとする陸域生態系と内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用を確保(15.1) ●あらゆる種類の森林の持続可能な経営の実施を促進し、劣化した森林を回復し、新規植林及び再植林を大幅に増加(15.2) ●生物多様性を含む山地生態系の保全(15.4) ●絶滅危惧種を保護し、また絶滅防止するための対策を講じる(15.5) ●保護の対象となっている動植物種の密猟及び違法取引を撲滅するための対策を講じる(15.7) ●外来種の侵入を防止するとともに、これらの種による陸域・海洋生態系への影響を大幅に減少させるための対策を導入し、さらに優先種の駆除または根絶(15.8) ●生態系と生物多様性の価値を、地方の計画策定、開発プロセス及び貧困削減のための戦略及び会計に組み込む(15.9) ●生物多様性と生態系の保全と持続的な利用のために、あらゆる資金源からの資金の動員及び大幅な増額(15.a) ●保全や再植林を含む持続可能な森林経営を推進するため、あらゆるレベルのあらゆる供給源から、持続可能な森林経営のための資金の調達(15.b) 		
目標 16	平和		持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
評価視点 (長野市版)	人権尊重社会の実現に寄与しているか、または、情報公開や説明責任を果たすなど、事業の透明性の確保に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●すべての形態の暴力を大幅に減少(16.1) ●子どもに対する虐待及びあらゆる形態の暴力を撲滅(16.2) ●有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を発展(16.6) ●包摂的、参加型及び代表的な意思決定を確保(16.7) ●情報への公共アクセスを確保(16.10) 		
目標 17	実施手段		持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
評価視点 (長野市版)	市民が主役のまちづくりの推進に寄与しているか		
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> ●持続可能な開発のための政策の一貫性を強化(17.14) ●さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進(17.17) 		